

令和元年度 蔵書評価 結果報告

実施日 令和元年8月1日

診断分野 ○327.8 少年法、少年審判法、非行少年、少年犯罪
○367.3 家、家族関係
○367.6 児童・青少年問題
○367.9 性問題、性教育
○368.3 自殺、自殺防止
○368.7 青少年犯罪
○369.4 児童福祉
○371.4 教育心理学、教育的環境学
○374.1 学級経営・編成、指導要録、成績管理
○374.6 家庭と学校との関係:PTA、学校父母会、後援会、同窓会
○374.9 学校保健
○375.2 生活指導、生徒指導、CAI

診断者 岐阜県教育委員会学校安全課 職員 2名

診断方法 各分野の開架の蔵書を診断者が確認し、蔵書の構成や気づいた点を蔵書評価書に記入する。

診断結果(概要)

総評・留意点

- ・排架場所の内容に合っていない資料が多い。(各分野評価にて詳細あり)
- ・専門的知識を有する利用者であれば問題ないが、有していない利用者にとってはもう少し易しい資料を増やしても良いと思う。
- ・時事に対応した資料が揃っている。
- ・生徒指導的な発想では、現在、スマートフォン(SNS)、校則、虐待、いじめ、発達障がい事案の中心となっている。こうしたテーマを参考に蔵書の充実を図ってはどうか。

327. 8 / 少年法、少年審判法、非行少年、少年犯罪

- ・子どもが手にとりやすい、易しい資料があると良い。
- ・棚の見出しは「少年法」となっているが、ルポ系の資料も置いてあり、違和感がある。

367. 3 / 家、家族関係

- ・男性側「主夫」の資料が少ない。

367. 6 / 児童・青少年問題

- ・スマホの影響、依存症についての資料がない。
- ・児童とネットの問題(児童買春やJKビジネス等)に関係する図書を充実させたほうが良いと思う。

367. 9 / 性問題、性教育

- ・「LGBT(Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender)」についての資料が充実している。
- ・「LGBT」各々を個別のテーマとしている資料が少ないのではないか?
- ・レズビアン、ゲイは多いが、バイセクシャル、トランスジェンダーが少ない。

368. 3／自殺、自殺防止

- ・家族から自分が自殺したいといわれた時や、家族以外に相談された時の対処法に関する資料が少ないのではないか？

368. 7／青少年犯罪

- ・発達障がいと犯罪についての資料があると良いと思う。
- ・薬物やドラッグに関する資料が充実している。
- ・もっと青少年犯罪や非行についての資料があると良いと思う。

369. 4／児童福祉

- ・虐待事案の増加に伴い、関心が増えているため、関連の資料があると良いと思う。

371. 4／教育心理学、教育的環境学

- ・全体として資料が充実していると思う。

374. 1／学級経営・編成、指導要録、成績管理

- ・指導要録、成績管理に関しての資料が少ない。
- ・小・中学校教員向けの資料は多いが、高校教員向けの資料が少ない。
- ・スクールロイヤーやスクールセクハラ等、時事に対応した資料があっても良いと思う。

374. 6／家庭と学校との関係:PTA、学校父母会、後援会、同窓会

- ・話題の資料は揃っていると思う。
- ・PTA 関係の資料が少ない。
- ・PTA に入会されていない方も増えているため、未入会者向けの資料を増やしても良いと思う。
- ・PTA がどのようにすると学校とうまく向き合っているのかといった観点の資料がない。
- ・学校がどのように PTA と関わっていくかといった観点の資料がない。

374. 9／学校保健

- ・学校事故についての資料が充実している。

375. 2／生活指導、生徒指導、CAI

- ・校則についての資料を増やしても良いと思う。
- ・「ブラック校則」についての資料が少ないため、話題性の点からも増やしても良いと思う。
- ・警察との連携についての資料がもう少しあると良いのでは？

今後の対応

- ・提示された事案をもとに、資料を収集する。
- ・資料の排架場所についての意見が多かったため、どこに関連資料があるか把握し、資料提示ができるよう、職員へ周知する。